

国内初、公的個人認証サービスを活用したクレジットカード入会申込を開始 ～デジタルIDを提供するxIDと提携し、入会申込の本人確認を便利で安全に～

株式会社クレディセゾン（本社：東京都豊島区、代表取締役(兼)社長執行役員 COO：水野克己、以下：当社）は、マイナンバーカードに特化したデジタルIDアプリ「xID（クロスアイディ）」（以下：xIDアプリ）を提供するxID株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役：日下光、以下：xID社）と、マイナンバーカードの公的個人認証サービス（JPKI）※1を活用した、簡単で安全なオンライン本人確認によるクレジットカード入会申込「マイナンバーカード読み取りで本人確認」の提供を開始いたします。

■ 取り組みの背景

当社は、コーポレートベンチャーキャピタルの株式会社セゾン・ベンチャーズを通して、マイナンバーカードを活用したデジタルIDソリューションであるxIDアプリを中心に、次世代のビジネスモデルをパートナーと共に創出するGovTech企業のxID社に資本参加し、事業における協業を検討してまいりました。

マイナンバーカードの交付枚数が5,700万枚を超え、政府が推進するより便利で安心して利用できる活用シーンの拡大が求められるなか、公的個人認証サービスによるeKYCにより、クレジットカードの申込時における公的個人認証サービスを用いた本人確認を提供することとなりました。

また、当社は、デジタルトランスフォーメーション戦略（CSDX戦略）を策定し、デジタル技術活用によるビジネス変革・転換を進め、サービスを通じた新たな顧客体験の提供に取り組んでいます。

■ 「マイナンバーカード読み取りで本人確認」について

本サービスは公的個人認証サービスを活用した、犯罪収益移転防止法第6条1項1号「ワ」に該当する本人確認手法となり、セゾンカード入会申込時の本人確認に、マイナンバーカードに特化したxIDアプリを活用します。利用者はセゾンカード入会時に、J-LIS(地方公共団体情報システム機構)を使った公的個人認証をxIDアプリを活用して実施することで、簡単かつ安全に本人確認を完了することが可能です。

本サービスは、マイナンバーカードと公的個人認証サービスに対応したスマートフォンをお持ちのお客様を対象に、一部クレジットカードの入会申込より提供を開始いたします。なお、対象カードは順次拡大予定です。

また、この取り組みは公的個人認証サービスを、クレジットカードの入会申込の本人確認手法として導入した日本初※の事例となります。 ※当社・xID社調べ



※公的個人認証サービスの申込手順イメージ

■ 本サービスの特長

<本人確認はスマホでマイナンバーカードを読み取るだけ>

すでに提供している「スマホで本人確認」※2 では、身分証や顔写真の撮影・アップロードや個人情報の入力といった手続きが煩雑でしたが、「マイナンバーカード読み取りで本人確認」では利用者は本人確認時にスマートフォンの NFC※3 でマイナンバーカードを読み取るだけで、身分証や顔写真を提供する必要はありません。クレディセゾンでは、提出書類の目視確認などが不要で、本人確認が利用者の端末で即時完了するため、利用者はよりスピーディーに時間帯を問わず、手続きを完了することができます。

<個人情報の入力ミスと手間を削減>

xID アプリによる認証を経て、マイナンバーカードから取得された正確な基本 4 情報（氏名、生年月日、住所、性別）に関わる情報が自動的にセゾンカード入会申込フォームに入力されるため、個人情報の入力ミスや手間を大幅に削減することができます。

<利用者のなりすましや不正な入会申込を防ぐ>

マイナンバーカードの NFC 読取によるオンライン上での本人確認「公的個人認証サービス」を活用することで、偽造身分証などによるなりすましや不正な入会申込を防ぐことができます。

当社は xID 社と、両社のノウハウやネットワークを活用し、クレジットカード付帯サービスにおける安心安全で、利便性の高いオンラインサービスの拡充を推進してまいります。

- ※1 公的個人認証サービス…オンラインで申請や届出などの手続きにおいてインターネットサイトにログインを行う際に、他人による「なりすまし」やデータの改ざんを防ぐために用いられる本人確認の手段で、J-LIS(地方公共団体情報システム機構)が提供する、インターネットを通じて送信する情報が利用者本人が作成、送信したものであることを証明できる仕組みです。
- ※2 スマホで本人確認…スマートフォンのカメラで写真付き本人確認書類や顔を撮影し当社で目視確認を行う本人確認方法(犯罪収益移転防止法第6条1項1号「ホ」の方法)
- ※3 NFC…かざすだけで周辺機器との無線通信を可能にする技術・規格

【参考】

■ xID 株式会社について

「信用コストの低いデジタル社会を実現する」をミッションとして掲げ、マイナンバーカードを活用したデジタルIDソリューション「xID」を中心に、次世代のビジネスモデルをパートナーと共に創出するGovTech企業です。官民双方で信頼される中立的なデジタルIDソリューションとして、これまで不可能だった企業間や官民の壁を超えた、“信頼あるデータの利活用”をスムーズにし、経済発展と社会的課題の解決を両立する、人間中心の社会、Society 5.0 を実現していきます。

公式サイト：<https://xid.inc>

■ xID アプリについて

xID アプリは「マイナンバーカードを、スマートに。」をサービスミッションとして、スマホひとつでマイナンバーカードが誰でも便利に使える無料のデジタルIDアプリです。

初回登録時にマイナンバーカードの署名用電子証明書をスマートフォンのNFCで読み取り、本人確認を行い、IDを生成することで、より手軽に本人確認、本人認証、電子署名が可能になります。

なお、xIDアプリは、2021年12月24日のアプリのバージョンアップ以降、アカウント登録時における個人番号に関わる一切の処理を廃止しています。

サービスサイト：<https://x-id.me/>

■ CSDX 戦略について

<https://corporate.saisoncard.co.jp/business/csdx/>